

第92期

中間報告書

(令和6年4月1日から
令和6年9月30日まで)



中日本興業株式会社

令和6年12月

株主の皆様へ

中日本興業株式会社
代表取締役社長 服部 徹

平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は第92期中間期(令和6年4月1日から令和6年9月30日まで)の事業活動を終了いたしましたので、業績ならびに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後も一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

目次

事業の概況	2
中間貸借対照表	5
中間損益計算書	6
会社の状況	7
「株主ご優待券」について	10
株主メモ	11
配当金を「配当金領収書」でお受取りの株主の皆様へ	12

事業の概況

当中間会計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善し、緩やかな回復傾向で推移しました。一方、不安定な国際情勢の長期化に伴う原材料・エネルギーコストの高騰、円安による物価の上昇等により、景気の先行きは不透明な状況が続いておりました。

このような状況のもと当社は、多くの皆様方に愛し支えていただき、7月23日に会社設立70年を迎えることができました。これにお応えすべく、お客様が楽しんでいただけるようサービスの一層の向上を図るため、挑戦し続けてまいりました。

この結果、売上高は17億70百万円(前年同期比8.3%減)、営業損失は1百万円(前年同期は営業利益1億30百万円)、経常利益は3百万円(前年同期比97.5%減)、中間純損失0.6百万円(前年同期は中間純利益1億10百万円)となりました。

なお、中間配当金は、11月13日開催の取締役会において、当社の配当方針に則り1株当たり30円とし、支払開始日を12月3日と決定いたしております。ご理解賜りますようよろしくお願いいたします。

以下、事業別の概況をご報告申し上げます。

【シネマ事業】

シネマ部門では、洋画を中心に大作の上映が不足するなど、7月までは興行収入は前年割れが継続し、8月以降にようやく前年を上回ったものの、7月までの不振を回復しきれていない厳しい状況でした。

そのような中、お客様により良い環境をご提供するため、「ミッドランドスクエアシネマ」の2スクリーンにおいて、カスタムスピーカーとハイエンドモデルのデジタルアンプを融合させたオリジナルサウンドシステム「粹(いき)」を開発いたしました。7月から導入し、究極のシネマサウンドを楽しんでいただいております。また、コンセプション等付帯施設での販売強化に取り組み、収益の改善を図りました。

当上半期の主な上映作品としまして、邦画では、3月中旬公開「変な家」、6月公開「ディア・ファミリー」、7月公開「キングダム 大將軍の帰還」、8月公開の「ラストマイル」、洋画では、3月末公開「オッペンハイマー」、4月公開「ゴジラ×コング 新たなる帝国」、5月公開「マッドマックス:フュリオサ」、7月公開の「デッドプール&ウルヴァリン」、アニメでは、4月公開「名探偵コナン 100万ドルの五稜星」、7月公開「怪盗グルーのミニオン超変身」、8月公開の「インサイド・ヘッド2」、「僕のヒーローアカデミア THE MOVIE ユアネクスト」、ODS(映画以外のデジタルコンテンツ)では、5月公開「ミュージカル『刀剣乱舞』 乱舞野外祭 特別スクリーン版」、8月公開「SEVENTEEN TOUR 'FOLLOW' AGAIN TO CINEMAS」、9月公開の「Mrs.

GREEN APPLE The White Lounge in CINEMA」などの番組を編成いたしました。

さらに、上質なアート作品をお届けする「アートレーベル」、コアなアニメ作品をお届けする「アニメレーベル」においても、より充実した番組編成をしております。

その他、「どまんなかアニメ映画祭」や「カツベン付き無声映画上映会」などの独自のイベントを企画・運営することで、映画の活性化を進めるための文化活動も行っております。

また、飲食部門である名古屋市千種区の「覚王山カフェJi.Coo.」では、健康にこだわった素材を生かしたメニュー開発や店内イベントの継続的な実施により、お客様に満足いただける店舗創りに努めてまいりました。

名古屋市中村区の「ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー」では、7月にはドーナツのリニューアルを行い、映画館のコンセッションでの売り上げに貢献しました。

また、映画作品などのコラボレーションでシナジー効果をもたらし、8月には過去最高の売り上げを達成することができました。

この結果、当事業では売上高は15億85百万円、営業損失は14百万円となりました。

【アド事業】

引き続き資材の高騰による影響等が見られたものの、注力して取り組んでいた展示会のブース装飾の案件や、名古屋駅近郊の大型デジタルサイネージ設営に伴うプロジェクトマネジメント業務等が受注できたことにより、業績は回復いたしました。

この結果、当事業では売上高は1億45百万円、営業利益は3百万円となりました。

【不動産賃貸事業】

既存賃貸物件の稼働状況・賃料水準は概ね堅調に推移しました。

この結果、当事業では売上高は39百万円、営業利益は10百万円となりました。

今後の見通し

今後も原材料・エネルギーコストの高騰、物価の上昇等は、しばらく続くものと思われ、景気の先行きは依然として不透明な状況が懸念されます。

このような状況のもと当社では、お客様にいらしていただき、楽しんでいただける企画を実施するとともに、満足いただける環境創りにも努めてまいります。

シネマ事業では、引き続き、上映のみに留まることなく、独自の企画運営をし、イベント付きの上映会の継続実施、ODSの積極的なブッキング等を図ってまいります。

また、コンセッションについても商品力をアップし、利用率の向上に努め、収益の確保に努めてまいります。

当下半期の主な上映予定作品としまして、邦画では、12月公開「劇場版ドクターX」、「はたらく細胞」、「グランメゾン・パリ」、1月公開の「室町無頼」、洋画では、12月公開「ライオン・キング:ムファサ」、「ソニック×シャドウ TOKYO MISSION」、春公開の「ウィキッド ふたりの魔女」、「白雪姫」、アニメでは、12月公開「モアナと伝説の海2」、「劇場版 忍たま乱太郎 ドクタケ忍者隊最強の軍師」、1月公開「ベルサイユのばら」、3月公開の「映画ドラえもん のび太の絵世界物語」、ODSでは、「シネマ歌舞伎」、「METライブビューイング」など、幅広いジャンルの良質な作品を予定しております。

また、上質なアート作品をお届けする「アートレーベル」、コアなアニメ作品をお届けする「アニメレーベル」においても、より充実した番組編成をしております。

飲食部門では、「覚王山カフェJi.Coo.」は、安全・安心の商品提供を行いながら、季節メニューの開発、グランドメニューのリニューアルを実施していき、お客様に満足いただける店舗創りに努めてまいります。

「ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー」におきましては、映画館のコンセッションで販売のホットドックのリニューアルを実施するとともに、映画とのコラボ商品の開発に努め、売上確保に努めてまいります。

アド事業では、好調の展示会のブース装飾等に引き続き重点を置き、積極的な提案営業でお客様に満足していただけるように努め、関係をより広げてまいりたいと考えております。

不動産賃貸事業では、(仮称)覚王山医療モールを建築中であり、令和7年2月の竣工、および同年春のグランドオープンを計画しております。引き続き、積極的な不動産有効活用を検討してまいりたいと考えております。

サービス業を営んでいる当社は、より良い商品を提供すること、そして、より良いサービスを提供するための人材育成、教育をすることにより、お客様に選ばれる施設となるよう、一層の精進をしております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

中間貸借対照表

(令和6年9月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	1,382,782	流 動 負 債	780,794
現金及び預金	672,345	買掛金	430,784
売掛金	284,311	1年以内長期借入金	9,996
有価証券	300,000	リース債務	84,481
商品及び製品	14,847	契約負債	56,983
原材料及び貯蔵品	2,392	未払法人税等	8,794
前払費用	34,344	未払費用	109,082
預け金	39,346	賞与引当金	20,110
その他	35,193	その他	60,560
固 定 資 産	3,441,424	固 定 負 債	770,779
有形固定資産	(2,165,754)	長期借入金	233,340
建物	866,509	リース債務	206,158
構築物	8,565	退職給付引当金	79,814
機械装置	74,651	長期未払金	21,500
器具備品	308,384	資産除去債務	90,723
土地	695,913	受入保証金	42,620
建設仮勘定	211,730	繰延税金負債	96,622
無形固定資産	(57,330)	負債合計	1,551,573
電話加入権	1,147	純資産の部	
ソフトウェア	56,182	株 主 資 本	3,003,163
投資その他の資産	(1,218,339)	資本金	(270,000)
投資有価証券	694,154	資本剰余金	(13)
関係会社株式	10,000	資本準備金	13
差入保証金	492,440	利益剰余金	(2,805,768)
長期前払費用	21,744	利益準備金	67,500
		その他利益剰余	2,738,268
		配当準備積立金	75,263
		別途積立金	2,380,000
		繰越利益剰余金	283,005
		自己株式	(△72,618)
		評価・換算差額等	269,469
		その他有価証券評	(269,469)
		純資産合計	3,272,633
資 産 合 計	4,824,206	負債純資産合計	4,824,206

※ 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(令和6年4月1日から
令和6年9月30日まで)

(単位:千円)

科 目	金 額	
売 上 高		1,770,609
売 上 原 価		858,371
売 上 総 利 益		912,238
販売費及び一般管理費		913,302
営 業 損 失		1,063
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	10,053	
協 賛 金 収 入	64	
出 資 分 配 金	735	
雑 収 入	730	11,582
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	889	
長期前払費用償却	3,034	
為 替 差 損	30	
雑 損 失	3,199	7,153
経 常 利 益		3,365
税引前中間純利益		3,365
法人税、住民税及び事業税	3,343	
法人税等調整額	720	4,063
中 間 純 損 失		698

※ 記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

会 社 の 状 況

(令和6年9月30日現在)

■ 会社概要

商 号 中日本興業株式会社 Nakanihon KOGYO.CO.,Ltd
本 社 名古屋市中村区名駅四丁目5番28号
設 立 昭和29年7月23日
資 本 金 2億7,000万円
従業員数 65名

■ 主要な事業所

<劇 場>

ミッドランドスクエア シネマ (14)	名古屋市中村区
ミッドランドシネマ 名古屋空港 (12)	愛知県西春日井郡豊山町

<飲食店>

覚王山カフェ Ji.Coo.	名古屋市千種区
ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー	名古屋市中村区

<展示装飾および看板の製作、広告代理店>

中日本エージェンシー	名古屋市中村区
中日本エージェンシー 東京営業室	東京都千代田区

<賃貸不動産>

フランテ ロゼ 覚王山	名古屋市千種区
覚王山ビル	名古屋市千種区
覚王山駐車場	名古屋市千種区

注) 1. 劇場の()内の数字は、スクリーン数です。
2. 「ミッドランドスクエア シネマ」および「ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー」は、当社と株式会社松竹マルチプレックスシアターズとの共同事業体が運営しております。

■ 役 員

代表取締役社長	服部 徹	
常務取締役	貴田 吉晴	感動創造本部本部長 興行部担当
取締役	小塚 康	感動創造本部副本部長 企画営業部担当
取締役	山村 知秀	(社外取締役)
取締役	高橋 敏弘	(社外取締役)
常勤監査役	細川 秀樹	
監査役	岡本 安史	(社外監査役)
監査役	田中 誠治	(社外監査役)
上席執行役員	加藤 康章	感動創造支援本部本部長 経理部担当
執行役員	服部 敬徳	感動創造支援本部副本部長 総務部担当 総務部部长
執行役員	上村 慎治	感動創造支援本部副本部長 経営企画部担当 経営企画部部长

■ 株式の状況

発行可能株式総数	2,000,000株	
発行済株式の総数	540,000株	
株主数	2,949名	(前期末比8名増)

■ 大株主

株主名	持株数	持株比率
トヨタ不動産株式会社	40,000株	7.53%
松竹株式会社	20,000株	3.76%
株式会社三清社	8,000株	1.50%
服部 徹	6,000株	1.13%
株式会社三菱UFJ銀行	5,400株	1.01%
株式会社サンサン興産	5,200株	0.98%
服部 敬徳	4,500株	0.84%
服部 美朗	4,400株	0.82%
廣野 純弘	4,392株	0.82%
濱谷 亘匠	4,300株	0.81%

(注) 持株比率は、自己株式(9,443株)を控除して計算しております。

■ 所有者別株主分布状況

所有者	株主数		株式数	
	株主数	比率	株式数	比率
金融機関	1名	0.03%	5,400株	1.00%
金融商品取引業者	3名	0.10%	140株	0.03%
その他の法人	49名	1.66%	86,300株	15.98%
外国法人等	0名	0.00%	0株	0.00%
個人・その他	2,895名	98.18%	438,717株	81.24%
自己名義株式	1名	0.03%	9,443株	1.75%
計	2,949名	100.00%	540,000株	100.00%

「株主ご優待券」について

当社の株式1単元(100株)以上を期末(3月末日)および中間期末(9月末日)に保有している株主の皆様に対し、次の要領で「株主ご優待券」を発行いたします。

3月末日現在の株主の皆様は、8、9、10月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および11、12、翌年1月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、6月の定時株主総会終了後、株主の皆様にご送付いたします。

9月末日現在の株主の皆様は、2、3、4月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」および5、6、7月、三ヶ月間内でご利用いただける「株主ご優待券」を発行し、12月初旬に株主の皆様にご送付いたします。

発行基準

	使用期間 三ヶ月		半 期	
	映画	カフェ	映画	カフェ
100 株以上	5 枚	+ 1 枚	10 枚	+ 2 枚
200 株以上	10 枚	+ 2 枚	20 枚	+ 4 枚
300 株以上	15 枚	+ 3 枚	30 枚	+ 6 枚
400 株以上	20 枚	+ 4 枚	40 枚	+ 8 枚
500 株以上	25 枚	+ 5 枚	50 枚	+ 10 枚
1,000 株以上	40 枚	+ 8 枚	80 枚	+ 16 枚
2,000 株以上	50 枚	+ 10 枚	100 枚	+ 20 枚
4,000 株以上	75 枚	+ 15 枚	150 枚	+ 30 枚

ご利用可能施設

映画館		住 所	電話番号
ミッドランド スクエア シネマ	1～7 番 スクリーン	名古屋市中村区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア 商業棟 5 F	(052) 527-8808
	8～14 番 スクリーン	名古屋市中村区名駅4-11-27 シンフォニー豊田ビル 2 F	
ミッドランドシネマ 名古屋空港		愛知県西春日井郡豊山町豊場林先1-8-501 エアポートウォーク名古屋内	(0568) 39-3911

カフェ		住 所	電話番号
覚王山カフェ Ji.Coo.		名古屋市中村区丘上町1-39 フランテ ロゼ 覚王山 2 F	(052) 751-1234
ミッドランドシネマ ドーナツ ファクトリー		名古屋市中村区名駅4-11-27 シンフォニー豊田ビル 1 F	(052) 583-5541

※ 株主ご優待券のご利用については、当社ホームページをご覧ください。
<https://www.nakanihonkogyo.co.jp/company/>

株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金受領株主確定日	期末配当金3月31日・中間配当金9月30日
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 運 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告掲載新聞	中部経済新聞
上場取引所	名古屋証券取引所 メイン市場 (証券コード:9643)
インターネットアドレス	https://www.nakanihonkogyo.co.jp/

単元未満株式の買取、住所変更等、 株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続きは、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとされておりますので、お取引のある証券会社等にご照会ください。

なお、特別口座に記録された株式に関するお手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行で承っております。特別口座の一部お手続き用紙のご請求は、次のお電話およびインターネットにより受け付けておりますので、ご利用ください。

電話 0120-232-711 (通話料無料)

インターネットアドレス <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

配当金を「配当金領収証」でお受取りの株主の皆様へ

「配当金の口座受取り」に関するご案内

- **予め指定した銀行や証券会社の口座で配当金を受取る方法** をご案内申し上げます。

支払開始日に迅速かつ安全、確実にお受取りいただけますので、是非ご検討いただきますようお願いいたします。

【お受取り方法について】

受取口座	メリット	受取方式
銀行口座 での 受取りを希望される方 (※1)	全ての銘柄の配当金を1つの口座でまとめて管理することが可能	登録配当金受領口座方式
	銘柄ごとに配当金の受取り口座を選択することが可能	個別銘柄指定方式
証券会社の口座 での 受取りを希望される方	配当金とご所有株式を証券会社の口座でまとめて管理することが可能	株式数比例配分方式 (※2)

(※1) ゆうちょ銀行の口座も指定できます。

(※2) 複数の証券会社で株式をご所有の場合は、それぞれの証券会社の配当金が振り込まれます。
また、ご所有の株式の一部が特別口座で管理されている場合は、この方式は選択できません。

【配当金の口座受取りの関する「お手続き」「問い合わせ」について】

● 証券会社の口座で株式を管理されている株主様	お取引の証券会社までお問い合わせください。
● 証券会社に口座をお持ちでない株主様 (特別口座管理の株主様)	以下の株主名簿管理人までお問い合わせください。

株主名簿管理人：三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 0120-232-711
(通話料無料 受付時間 土・日・祝等を除く平日9:00~17:00)